

荻原兄弟 健闘



信濃毎日新聞社
 長野本社 〒380-8546
 長野市南県町 657番地
 電話(026)
 受付236-3000編集236-3111
 販売236-3310広告236-3333
 松本本社 〒399-8711
 松本市宮田 2番10号
 電話(0263) 編集25-2151
 販売...広告...事業25-2153
 ©信濃毎日新聞社1998年



複合 ビーク 金 健司4位、次晴6位

号外

長野五輪

第8日

力走する荻原健司

長野冬季五輪第八日は十四日、ノルディックスキ複合個人後半の距離(15キロ)が行われ、前半飛躍でトップに立ったビヤルテエンゲン・ビーク選手(ノルウェー)が、距離でも力を発揮して優勝した。荻原健司選手(北野建設)はベテランらしい走りで大健闘し4位、荻原次晴選手(北野建設)も6位。メダル獲得は成らなかったが、健闘が光った。

ビークは、飛躍での記録を生かし、終始マイペースのレースを展開し、余裕の金メダル。2位をワレリー・ストリャロフ(ロシア)とサンパ・ラユネン(フィンランド)が激しく争い、ラユネンが銀を獲得した。

健司は、前半飛躍で9位とトップから1分30秒遅れでスタートする苦しい展開となったが、後半、ベテランらしい走りで底力を発揮、4位までばん回する力走。弟の次晴も6位となり、兄弟そろって入賞を果たした。古川純一選手(リクルート)は23位、森敏選手(野沢温泉ク)は38位だった。

スピードスケート女子五百メートルは2回目を行う。1回目3位の岡崎朋美選手(富士急)、4位の島崎京子選手(三協精機)が日本短距離初のメダルをかけて登場する。

第18回オリンピック
冬季競技大会
オフィシャルスポンサー

世界から長野へ。長野から世界へ。

NTTはデジタルネットワークで長野オリンピックに参加します。
NTT is participating through our digital network.

白銀の世界を舞台に人間の限界に挑戦する熱い冬を、
1998年2月 NAGANO。
そこにあふれるのは言葉や文化の違いを越えた、喜びと喝采。
その熱い感動の輪は、世界へ、そしてあなたへ。
人から人へ、心から心へ。
HUMAN COMMUNICATION with NTT

www.ntt.co.jp/olympic/